

平成25年度 親切・美化県民運動推進方針

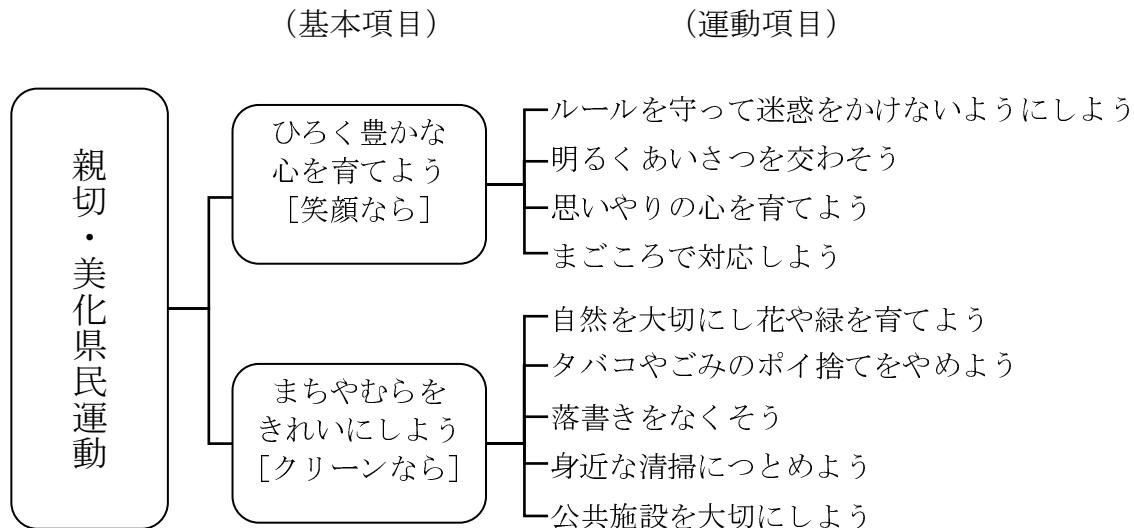
1 推進目標

めまぐるしく変化する社会情勢の中で、家族のふれあいや地域のつながりを大切にし、真の豊かさと潤いの実感できるふるさとづくりが課題となっています。そして、県民一人ひとりが、自分なりの目標を持って、存在感と生きがいを感じることのできる新しい地域社会（コミュニティ）の創造が求められています。

豊かな文化遺産、恵まれた自然環境、そしてそこに住む県民の心の豊かさで、真に住みよい美しい奈良県をつくるため、地域では、ふれあいや思いやりを大切にした様々な活動への関心が高まっており、ボランティア・NPO活動をはじめ、地域住民の自主的な実践活動をより一層推進していくことが重要であると考えます。

「クリーンな心でグリーンな奈良に」をモットーに進めてきた「親切・美化県民運動」も今年度で27年目を迎えます。これまでの運動の積み重ねを糧とし、運動のより一層の活性化を図り、県民一人ひとりの生活の中にこの運動を定着させることを推進目標とします。

2 運動の基本項目



3 重点実践項目

(1) ひろく豊かな心を育てよう（笑顔なら）の推進

- ◎乗車マナーを守ろう
- ◎あいさつ運動をすすめよう
- ◎ボランティア活動に参加しよう
- ◎来訪者を温かく迎えよう
- ◎地域づくりに参加しよう

(2) まちやむらをきれいにしよう（クリーンなら）の推進

- ◎花づくりの輪を広げよう（花いっぱい運動）
- ◎車からのポイ捨てをやめよう（ノーポイ運動）
- ◎公共施設などへの落書きをなくそう
- ◎公園や家のまわりをきれいにしよう
- ◎道路や河川をきれいにしよう

4 運動の進め方

- ①協議会は行政機関や自主的に取り組んでいる団体と密接な連携をとり、協働して運動の充実・強化に努める。
- ②協議会は学校・職場・地域・家庭でそれぞれ自主的な実践活動が展開できるよう積極的に啓発活動を行う。
- ③市町村との連携を密にするとともに個々の団体とネットワーク化し、情報交換等を行うことにより、運動の一層の推進と協議会の活性化を図る。

平成25年度 親切・美化県民運動事業計画

1 親切・美化奈良県民運動推進協議会の運営

事業名	日時・場所	概要
常任理事会・理事会 合同会議	5月22日 猿沢荘 (奈良市)	1 平成24年度事業実績について 2 平成25年度事業計画(案)について 3 その他

2 親切・美化県民運動普及啓発事業

事業名	日時	概要
クリーンアップ なら キャンペーン	9月	<p>9月を「クリーンアップなら キャンペーン月間」と定め、集中的なポイ捨てゴミの美化活動及び落書きの消去活動を県内全域で展開する。</p> <p>重点実践項目</p> <p>『タバコや空き缶のポイ捨てをやめよう』 『公共施設などへの落書きをなくそう』</p> <p>1 美化活動</p> <p>◎「小さな親切」運動奈良県本部との共催によるふるさと美化運動の実施</p> <p>実施日 9月第1日曜日（9月1日） 実施箇所 20コース（予定） 参加者 15,000人（予定）</p> <p>◎市町村、会員団体等による美化活動の実施</p> <p>実施日 9月中適時 参加者 58,000人（予定）</p> <p>2 落書き消去活動</p> <p>◎なら落書き防止活動ネットワークとの共催による落書き消去活動の実施</p> <p>実施日 ①9月第1日曜日（9月1日） ②9月中適時 実施場所 ①未定 ②会員団体等がそれぞれに設定した場所（未定）</p> <p>3 啓発活動</p> <p>◎啓発ポスター・チラシの配布 (市町村、会員団体、企業、NPO等への配布)</p>

事業名	日時	概要
クリーン・グリーン 実践者の表彰	募集時期 9～10月	地道な活動を続け、社会にあたたかい雰囲気を与えてくれている親切、美化、花いっぱい運動等の優良実践者を推薦により表彰する。 ◎対象：個人またはグループ
移動展示による 県民運動啓発促進	通年	関連イベントなどで、県民運動のパネル、写真展示を行う。 ◎展示等 環境フェア等関連イベント、県民ホール等
親切・美化奈良県民運動推進協議会のホームページの充実	通年	県民運動実践団体等の活動の様子や協議会の事業をホームページで紹介し、県民運動の啓発と事業の周知を図る。

3 その他

事業名	日時・場所	概要
関連する県民運動等との連携強化・ネットワーク	随時	関連する県民運動等との連携を強化し、親切・美化県民運動の一層の推進を図る。 ◎「小さな親切」運動 (「小さな親切」運動奈良県本部) ◎社会を明るくする運動 (“社会を明るくする運動” 奈良県推進委員会) ◎なら書き防止活動ネットワーク